



登山だより

十月行事日程

一日～七日

聖天秘供(聖天堂)

四日、十六日、二十八日

弁天様御縁日

一日、十五日、三十日

御詠歌勉強会

(十時山麓不動院)

四日

中興俊源大徳忌

八日

仏舍利塔詣り(仏舍利塔)

十三日～十四日

信徒峰中修行会

十七日

高尾山秋季大祭

お練り供養

大護摩供法要(大本堂)

柴燈大護摩供(有喜苑)

二十七日

月例写経会

(十三時山麓不動院)

二十八日

奥之院開扉供養

(十時奥之院)

高尾山とんとんむかし

「語り部の会」

(十二時半山麓不動院)

二十一日

飯縄様御縁日

神徳報謝百味飲食供

(九時大本堂)



毎日の お護摩奉修時間

(4月15日～10月31日まで)

午前5時30分

// 9時30分

// 11時00分

午後0時30分

// 2時00分

// 3時30分

ご講中・団体等御相談
下さい。

高尾山の昆虫

オオスジコガネ

107

私は五年程前から高尾のナイトーには出かけていなくて知りませんでした。聞いた話では粗方(あらかた)の灯火がLEDに取り替えられたそうで、ライトに多数の虫が集まり乱舞するという幻想的な光景はもう見られないということでした。

LEDに変わる前の灯火では

多種多彩な虫が飛来しましたが、その中でコガネムシ科のスジコガネ属の一種、オオスジコガネの多さは群を抜いていました。

他の産地ではここまで多産しないと思われ、針葉樹林も多い高尾の豊かな自然環境がオオスジコガネには合っていたのでしよう。通常は頭部・前胸が緑銅色で、上翅は暗赤紫から黄褐色の色彩変異があります。

高尾には近似種のスジコガネも産みますが、オオスジコガネの方がより大型で、光沢(こうたく)が強いことで区別できます。

隔年発生(かふねん)のようで、大発生(おほふっしん)の翌年(ごうねん)はあまり見かけない年がありました。いるのが当たり前のような本種(ほんしゅ)でしたので、LEDの影響(えいこう)で出会うことが難しくなったことは一抹(いっぽく)の寂しさ(さびしさ)を感じます。

LEDが本種(ほんしゅ)を始めとする、飛んで火に入る虫たちの鎮魂歌(ちんこんか)にならないことを願(ねが)うばかりです。

(撮影・文松島 孝)



お知らせ

七月二十八日にダイワハウススタジアム八王子(富士森公園野球場)で予定されておりました、「八王子交通安全火のまつり」は、台風十二号接近の影響により中止されました。



写真提供・高岡輝幸氏

高尾山薬王院ホームページ
<http://www.takaosan.or.jp>

発行所
東京都八王子市高尾町2177
大本山
高尾山薬王院
郵便番号 193-8686
電話(042)-661-1115(代)
FAX(042)-664-1199
発行人 菅谷 秀文
編集人 渋谷 秀芳
印刷 ヒラツカ印刷社
毎月1回1日発行
1部50円